

■尾崎翠 小説家。作品発表して女子大中退に追い込まれ、結婚を家族に反対されて精神を病み、死の直前に脚光。

おざきみどり

松隈内閣・1896＝ 鳥取県岩美町岩井温泉で、小学校教師尾崎長太郎の長女に生まれる。母は寺の娘。

兄が3人、下に妹が3人と弟1人がいたが、弟は早世。

日露戦争終・1905＝ 9歳：

伊藤博文暗殺1909＝13歳：父が急逝。

県立鳥取高等女学校では、図画以外はすべて優秀で、とくに理数科が得意であった。

明治天皇没・1912＝16歳：

第一次大戦始1914＝18歳：{たかね}に詩歌を発表し始め、卒業後、町の大谷小学校で代用教員をし、_{文章世界}に投稿始める。

ロシア革命・1917＝21歳：_吉屋信子と競い、
*{少女世界}に少女小説を発表し始め、

ベルリン条約・1919＝23歳：上京して、日本女子大学校国文科に入学。親友となる松下文子と出会う。

大暴落・・・1920＝24歳：*{新潮}に「無風帯から」を発表、続けて短編「松林」を発表。学校当局から小説を発表するなど女子大生にあるまじきことであると警告され、中退。

原敬首相暗殺1921＝25歳：松下宅に居候して、出版社に勤めるも続かず、

関東大震災・1923＝27歳：
その後も、上京の都度、松下宅に居候。

日本時代始・1926＝30歳：白井喬二・生田長江・生田春月らと鳥取県人会に参加。

金融恐慌・・・1927＝31歳：映画梗概「瑠璃玉の耳輪」を書いて、阪東妻三郎プロに採用されるも、映画化ならず。林芙美子と交流。

共産党事件・1928＝32歳：この年、松下文子が結婚。

世界恐慌・・・1929＝33歳：戯曲「アップルパイの午後」を書き、

海軍軍縮条約1930＝34歳：「女人芸術」に映画評「映画漫想」を連載。

満州事変・・・1931＝35歳：*{文学黨員}に連載中だった「第七官界彷徨」を求められて{新興芸術研究}に替えて完結、「歩行」も発表、

五一五事件・1932＝36歳：短編「こほろぎ嬢」「地下室アントンの一夜」発表後、_年下の経済力のない男性との結婚に反対されて郷里に連れ戻され、愛の破綻と鎮静剤ミグレンの常用などから心身の変調来たして神経科で療養、

国際連盟脱退1933＝37歳：*「第七官界彷徨」を刊行するが、

日中戦争始・1937＝41歳：

日米開戦・・・1941＝45歳：_以後、全く発表しなくなり、神経科に入院。

敗戦・・・1945＝49歳：

戦後は、妹の家で貸仕事の内職などをし、時折洋画の喜劇を観に行っていた。

朝鮮戦争始・1950＝54歳：

独立回復・・・1951＝55歳：

国連加盟・・・1956＝60歳：末妹が死去し、遺児を引き取る。

美智子妃・・・1959＝63歳：

安保闘争・・・1960＝64歳：

大学紛争始・1965＝69歳：鳥取市湖山の老人ホームに入り、90余歳の老女と2人部屋に住み、

成田衝突・・・1978＝72歳：

大阪万博・・・1970＝74歳：_花田清輝・平野謙らによって「第七官界彷徨」が「全集現代文学の発見」に収録され、再び脚光を浴び、

トルジョク・・・1971＝75歳：_作品集刊行の連絡受けるも、刊行前に、没した。

没後作品集「アップルパイの午後」刊行。

「日本の女性」、インターネット、